



## ツアー・オブ・ジャパン閉幕

### 岡が相模原ステージで区間優勝！

5月19～22日まで4日間にわたって国内最大のステージレース「ツアー・オブ・ジャパン」が開催されました。外国人選手の活躍が目立つなか、大雨に見舞われた21日の相模原ステージでは、岡篤志が十数名に絞られた先頭集団から、上り基調のスプリント勝負を制して、見事に区間優勝。ヨーロッパで培った確かな実力を発揮し、2019年堺ステージ以来、大会2勝目を挙げました。

最終日の東京ステージは晴天に見舞われ、3年ぶりの有観客開催となったため、約2万人の観客が沿道に集まり、NIPPOからも吉川社長をはじめとする大応援団が激励に駆けつけました。また各ステージにてNIPPOの方々から熱いエールが届き、選手たちの大きなパワーとなりました。応援ありがとうございました！

チームは引き続き、5月27～29日まで三重県と和歌山県にて開催される「ツール・ド・熊野」に参戦いたします。



ジロ・デ・イタリアは2週目を終え、レースの舞台は北イタリアへ。現在、カーシーが総合20位にて奮闘中！



easypost.



DEVELOPMENT TEAM

新型コロナの影響により、日本人メンバー4選手にて、ツアー・オブ・ジャパンに参戦。今年は信州飯田、富士山、相模原、東京の4ステージ。



激しい雨のなか、常に前をめざす積極的なレースを展開し、最後のスプリントでチャンスを掴んだ26歳の岡篤志。2019年の堺ステージ（個人TT）以来の勝利、ロードレースでは自身初となるUCIレースでの勝利。



大井埠頭で開催された東京ステージに集まった吉川社長らNIPPO応援団。初夏の陽気のもとで久しぶりのロードレース観戦を楽しみました。



2019年以来の有観客開催となった今大会。感染対策を行いながらも、選手とファンとの距離が近い、ロードレース本来の光景が戻ってきました。